【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第６部門第３区分
【発行日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【公開番号】特開2004-171513(P2004-171513A)
【公開日】平成16年6月17日(2004.6.17)
【年通号数】公開・登録公報2004-023
【出願番号】特願2003-313081(P2003-313081)
【国際特許分類】
Ｇ０６Ｆ　11/00　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　 3/12　　(2006.01)
Ｇ０６Ｆ　13/00　　(2006.01)
【ＦＩ】
Ｇ０６Ｆ　 9/06　　６３０Ａ
Ｇ０６Ｆ　 3/12　　Ｃ
Ｇ０６Ｆ　13/00　　５３０Ａ

【手続補正書】
【提出日】平成17年12月6日(2005.12.6)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを、ネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理方法であって、
　前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための範囲情報を指定する指定工程と、
　前記指定された範囲情報に基づいて、当該範囲情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索工程と、
　前記探索工程の処理によって探索された範囲内の前記ネットワークデバイスを管理する前記クライアント装置に対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信工程と、
　を備えることを特徴とする情報処理方法。
【請求項２】
前記探索工程における前記ネットワークデバイスの探索結果によるデータに基づいて、当該ネットワークデバイスのアドレス情報を取得する取得工程を更に有し、
　前記配信工程は、前記取得工程の処理により取得した前記アドレス情報を用いて配信処理を行うことを特徴とする請求項１に記載の情報処理方法。
【請求項３】
前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムの転送先である前記クライアント装置において起動される、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを受信する受付モジュールの準備が整ったことを示す準備完了通知を認識する認識工程を更に備え、
　前記配信工程は、前記認識工程における処理が前記準備完了通知を認識するのに応答して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムの配信を行うことを特徴とする請求項１に記載の情報処理方法。
【請求項４】

前記取得工程は、前記ネットワークデバイスの探索結果によるデータに基づいて、前記探索するための範囲情報に従ったネットワークアドレス情報を取得することを特徴とする請求項２に記載の情報処理方法。
【請求項５】
前記ネットワークデバイスを探索するために指定される範囲は、ドメイン単位、ディレクトリサービスにおけるOU（Organization Unit）単位、若しくはＩＰアドレス単位に指定されることを特徴とする請求項１に記載の情報処理方法。
【請求項６】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理装置であって、
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための範囲情報を指定する指定手段と、
前記指定された範囲情報に基づいて、当該範囲情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索手段と、
前記探索手段によって探索された範囲内の前記ネットワークデバイスを管理する前記クライアント装置に対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項７】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理をコンピュータで実行するためのプログラムであって、当該プログラムが
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための範囲情報を指定する指定モジュールと、
前記指定された範囲情報に基づいて、当該範囲情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索モジュールと、
前記探索モジュールの実行によって探索された範囲内の前記ネットワークデバイスを管理するクライアントに対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信モジュールと、
を備えることを特徴とするプログラム。
【請求項８】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理方法であって、
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための地理的範囲の情報を指定する指定工程と、
前記指定された地理的範囲の情報に基づいて、当該地理的範囲の情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索工程と、
前記探索工程の処理によって探索された地理的範囲内の前記ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信工程と、
を備えることを特徴とする情報処理方法。
【請求項９】
前記ネットワークデバイスを探索するために指定される地理的範囲の情報には、当該ネットワークデバイスが設置されている建物の部屋単位、フロア単位、建物の棟単位、市町村単位、都道府県単位、国単位のいずれかが含まれることを特徴とする請求項８に記載の情報処理方法。
【請求項１０】
前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムの転送先である前記クライアント装置において起動される、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを受信する受付モジュールの準備が整ったことを示す準備完了通知を認識する認識工程

を更に備え、
前記配信工程は、前記認識工程における処理が前記準備完了通知を認識するのに応答して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムの配信を行うことを特徴とする請求項８に記載の情報処理方法。
【請求項１１】
前記ネットワークデバイスは、前記地理的範囲に対応する位置情報を検出し、当該検出した位置情報を前記地理的範囲の情報と照合できるようにメモリに設定させる設定工程を更に有することを特徴とする請求項８に記載の情報処理方法。
【請求項１２】
前記設定工程は、GPS（Global Positioning System）を利用して検出された情報に基づき、前記地理的範囲に対応した位置情報を前記メモリに設定することを特徴とする請求項１１に記載の情報処理方法。
【請求項１３】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理装置であって、
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための地理的範囲の情報を指定する指定手段と、
前記指定された地理的範囲の情報に基づいて、当該地理的範囲の情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索手段と、
前記探索手段によって探索された地理的範囲内の前記ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項１４】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理をコンピュータで実行するためのプログラムであって、当該プログラムが
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための地理的範囲の情報を指定する指定モジュールと、
前記指定された地理的範囲の情報に基づいて、当該地理的範囲の情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索モジュールと、
前記探索モジュールの実行によって探索された地理的範囲内の前記ネットワークデバイスを管理するクライアントに対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信モジュールと、
を備えることを特徴とするプログラム。
【請求項１５】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理方法であって、
スクリプト情報に基づき生成した第１デバイス探索モジュールにより、前記ネットワークに接続する前記クライアント装置を探索する第１探索工程と、
スクリプト情報に基づき生成した第２デバイス探索モジュールにより、前記第１探索工程の処理により探索されたクライアント装置と接続するネットワークデバイスを探索する第２探索工程と、
前記第２探索工程の処理により探索されたネットワークデバイスを駆動するための前記制御プログラムを、前記クライアント装置に対して、配信する配信工程と、
を備えることを特徴とする情報処理方法。
【請求項１６】
前記第２デバイス探索モジュールを生成させる前記スクリプト情報には、前記ネットワークデバイスを特定するためのネットワークアドレスに関する範囲情報または地理的範囲に関する情報が含まれることを特徴とする請求項１５に記載の情報処理方法。

【請求項１７】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理装置であって、
スクリプト情報に基づき生成した第１デバイス探索モジュールにより、前記ネットワークに接続する前記クライアント装置を探索する第１探索手段と、
スクリプト情報に基づき生成した第２デバイス探索モジュールにより、前記第１探索手段により探索されたクライアント装置と接続するネットワークデバイスを探索する第２探索手段と、
前記第２探索手段により探索されたネットワークデバイスを駆動するための前記制御プログラムを、前記クライアント装置に対して、配信する配信手段と、
を備えることを特徴とする情報処理装置。
【請求項１８】
ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理をコンピュータで実行するためのプログラムであって、当該プログラムが、
スクリプト情報に基づき生成した第１デバイス探索モジュールを実行させ、前記ネットワークに接続する前記クライアント装置を探索する第１探索モジュールと、
スクリプト情報に基づき生成した第２デバイス探索モジュールを実行させ、前記第１探索モジュールの実行により探索されたクライアント装置と接続するネットワークデバイスを探索する第２探索モジュールと、
前記第２探索モジュールの実行により探索されたネットワークデバイスを駆動するための前記制御プログラムを、前記クライアント装置に対して、配信する配信モジュールと、
を備えることを特徴とするプログラム。
【請求項１９】
請求項７、請求項１４、請求項１８のいずれか１項に記載したプログラムを格納することを特徴とするコンピュータ可読の記憶媒体。
【手続補正２】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１１
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１１】
上記の目的を達成するために、本発明にかかるネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを、ネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する情報処理方法は、
前記ネットワークに接続するネットワークデバイスを探索するための範囲情報を指定する指定工程と、
前記指定された範囲情報に基づいて、当該範囲情報に該当する前記ネットワークデバイスを探索する探索工程と、
前記探索工程の処理によって探索された範囲内の前記ネットワークデバイスを管理する前記クライアント装置に対して、前記ネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムを配信する配信工程とを備えることを特徴とする。
【手続補正３】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】００１２
【補正方法】変更
【補正の内容】
【００１２】
あるいは、本発明にかかるネットワークデバイスを駆動するための制御プログラムをネットワークを介して、当該ネットワークデバイスを管理するクライアント装置に配信する

情報処理方法は、

スクリプト情報に基づき生成した第１デバイス探索モジュールにより、前記ネットワークに接続する前記クライアント装置を探索する第１探索工程と、

スクリプト情報に基づき生成した第２デバイス探索モジュールにより、前記第１探索工程の処理により探索されたクライアント装置と接続するネットワークデバイスを探索する第２探索工程と、

前記第２探索工程の処理により探索されたネットワークデバイスを駆動するための前記制御プログラムを、前記クライアント装置に対して、配信する配信工程とを備えることを特徴とする。